
第74回 北海道社会科教育研究大会

第31回 北海道生活科研究大会

第二次案内

【主催】

北海道社会科教育研究会
北海道生活科研究会

【後援】

北海道教育委員会
北海道小学校長会
札幌市小学校長会
北海道公立学校教頭会
北海道エネルギー環境教育研究委員会
札幌市教育委員会
北海道中学校長会
札幌市中学校長会
全国中学校社会科教育研究会
札幌市立篠路西中学校

御挨拶

北海道社会科教育研究会は、昭和22年に「社会科」が誕生した直後に、進取の意気に燃える諸先輩によって創設された研究団体です。昭和23年、札幌市立山鼻小学校を会場にして第1回となる研究大会を開催してから長い年月を重ね、今年で74回目を迎えます。私たちは、このような長い歴史と伝統の中で毎年「研究大会」を開催し、常に社会科の今日的課題について全道の先生方と共に研究を進めてまいりました。社会の変化が加速化している今日、研究テーマを「未来を創る社会科教育」と設定し“主体的に社会に参画できる資質能力の育成”を研究主題として研究を進めています。さらにこの研究主題のもと、『見方・考え方とクリティカル・シンキングを働かせた「深い学び」を通して』を副主題として実践研究を積み上げています。

北海道生活科研究会は、小学校低学年で体験を重視する「生活科」の誕生に先立って昭和63年に会を創設し、単元計画・授業実践・評価等の研究を進めてまいりました。研究主題を「ときめく出会いひびきあう活動 かがやく心」、副主題を“伸びる喜び 育ちへの実感 確かで豊かな生きる力を育む学びの創造”とし、特に、「人とのかかわり」を重視した授業研究については、先駆的な役割を果たすとともに、数多くの実践を積み重ねてまいりました。

現在、小中学校において、社会科・生活科に課せられた役割を両研究会ともしっかりと受けとめ実践研究を進めているところです。

毎年、全道各地より多くの皆様の御参加をいただいておりますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中、中止を余儀なくされました。本年度は「学びと活動を止めない」を理念に、コロナ禍の中であることを鑑み、事前に録画した授業映像を当日公開するかたちで、札幌市立篠路西中学校を会場として開催する運びとなりました。授業研究の機会が失われることが多い昨今、ぜひ多くの方々に御参加いただき、社会科教育及び生活科教育発展のため、御指導と御助言を賜りますよう御案内申し上げます。

北海道社会科教育研究会

会長 小池 千秋（札幌市立平岡中学校長）

北海道生活科研究会

会長 長堀 裕信（札幌市立新川中央小学校長）

研究大会開催要項

社会科・生活科の先生で回覧をお願いします。

■ 期 日 令和3年11月5日（金）

大会当日、感染症に係り、札幌市を対象に特別な措置が適用または会場校への人の出入りが困難な状況となった場合は、大会を中止いたします。

また大会参加に係り、マスク着用と事前の検温をお願いします。発熱等の風邪症状がある場合は、参加の見送りください。また、当日は会場内常時換気を行いますので、暖かい服装でお越し願います。

■ 会 場 札幌市立篠路西中学校（札幌市北区篠路6条2丁目1番50号）

■ 主 題 北海道社会科教育研究会
研究テーマ『未来を創る社会科教育』
「主体的に社会に参画できる資質・能力の育成」
～見方・考え方とクリティカル・シンキングを働かせた
「深い学び」を通して～
北海道生活科研究会
「ときめく出会い ひびきあう活動 かがやく心」
～伸びる喜び 育ちへの実感 確かで豊かな生きる力を育む学びの創造～

■ 日 程

12:15 12:45 13:15 13:30 14:50 15:00 15:40 15:50 16:30 16:40 17:00

受付	開会式		授業公開		分科会		全体研修会		閉会式
----	-----	--	------	--	-----	--	-------	--	-----

□授業は、事前に録画した映像を公開します。授業公開では、会場を2つに分け、[会場1]では小学校社会科と小学校生活科を[会場2]では中学校地理的分野と中学校公民的分野を、それぞれ続けて授業映像を公開します。また1本目終了後、会場を移動して2本目を視聴することもできます。

□分科会は、下記の通り、4つの会場に分けて実施します。

□全体研修会では、札幌市教育委員会の指導主事より、新学習指導要領を踏まえた学習評価に関わる講演を予定しております。

■ 公開授業・分科会

授業・分科会	学年	単 元	授 業 者
小学校生活科	1年	おもちゃラボ	島本 圭介(札幌市立手稲中央小学校)
小学校社会科	6年	江戸幕府と政治の安定	坂田 朔(札幌市新川小学校)
中学校地理的分野	1年	アメリカ合衆国にみる生産と消費問題	吉岡 和剛(札幌市立厚別北中学校)
中学校公民的分野	3年	政治参加をしてみよう	大島 一晃(札幌市立前田中学校)

※小学校生活科では、特別支援級を対象とした授業を公開いたします。

■ 大会参加費

1,500円 (資料代を含みます)

■ 会場及び案内略図



■ 交通機関 (上図参照)

[J R] 学園都市線 篠路駅下車 西口から出て徒歩20分位

[中央バス] □バス停「豊明高等支援学校」「篠路5条1丁目」徒歩10分位

…地下鉄麻生駅発 あいの里4条1丁目行 (麻24 麻39)

□バス停「篠路6条4丁目」「篠路5条4丁目」徒歩10分位

…バスセンター発 4条1丁目行 (22 28) 篠路10条4丁目行 (36)

地下鉄麻生駅発 篠路10条4丁目行 (麻33)

大会参加申込書

(FAX 011-773-1448)

第74回 北海道社会科教育研究大会**第31回 北海道生活科研究大会**

[申込方法]

必要事項を以下の欄に御記入の上、事務局までFAXにてお申込みください。

(鑑不要)

×切は10/29(金)とさせていただきます。

学校名		TEL	FAX
-----	--	-----	-----

お名前	参加希望の分科会
	生活科・小社会科・地理・公民
	生活科・小社会科・地理・公民
	生活科・小社会科・地理・公民
	生活科・小社会科・地理・公民

※「参加希望の分科会」の欄に○印を付けてください。

※当日の受付は、上の参加希望分科会ごとになりますが、授業の参観は自由です。

大会中止時は、学校 FAX または、メールにてお知らせします。下に代表者または御本人のメールアドレスを御記入ください。ただし、北社研・北生研会員の皆様には校務支援メールにて一括してお知らせいたしますので、記入不要です。

メールアドレス

申し込み及び問い合わせ先

北海道社会科教育研究会 事務局

札幌市立篠路西中学校 校長 飯間 博幸

札幌市北区篠路6条2丁目1番50号

電話 011-773-1400 E-mail hiroyuki.iima@sapporo-c.ed.jp

FAX 011-773-1448